

# 家庭で発生する「雑誌・雑がみ・新聞&チラシ」を 手軽に分別！！

市民エコ会議の会員の分別回収の実体験をベースに、手間のかからない分別回収方法を提案します。紙の分別体験から新たなエコ生活を始めましょう。

市民エコ会議のメンバーが家庭で発生する「雑誌・雑がみ・新聞&チラシ」を集めてみました。その結果は？

1ヶ月間に家庭で発生する	新聞&チラシ	12.7 kg		
	雑誌・雑がみ	7.3 kg	合計	20 kg

**では、家庭内の「新聞チラシ」「雑誌雑がみ」を分別してみましょう！！**

**準備する物**：「新聞チラシ」と「雑誌雑がみ」を入れる箱もしくは紙袋

「個人情報付いた雑がみ入れ」を入れる大きめの封筒

これが準備できれば、あとは置き場所を決め、入れるだけ。

置き場所については、いろいろ工夫することで、回収しやすくなる。

## ポイント！！

ゴミになる紙類が発生したら、その時に上記の入れ物に入れること。

そして、雑誌雑がみとして分けする紙はどのようなものかを知る事。

どうしてもわからなければ、可燃ごみにする。

これで、誰でも紙類の分別回収の達人！

家族の協力があると、もっとやりやすくなる。

## 事例1

プラスチックの容器と茶封筒で分別



所定の置き場で置いて  
真ん中に個人情報用の茶封筒



溜まったら不要な紙袋に雑誌雑がみ  
茶封筒のままで雑がみと一緒に出す

## 事例 2

大きめの紙袋で分別（このサイズの布袋でも良いですね。）



これだったら こままま出せます。

## 事例 3

プラスチック製新聞容器と紙袋を準備



新聞チラシのプラ容器



雑誌雑がみは、ゴミ箱の横

雑誌がみは、ゴミに入れられやすいのでゴミ箱の横

## 事例 4

頻繁にエコプラザを利用する方 ⇒ オールインワン方式（容器一つですべて）

少人数家庭で、週に1～2度程度エコプラザを利用する方は、入れ物一つでOK！！

入れ物（紙袋など）に資源になるゴミをすべて入れてしまい、エコプラザに来た時に、各回収バックの前で中から選んで投入。

## 事例 5 模範的エコ生活

ゴミが出ないような買い物をする。発生した雑がみの中から再利用できるものは再利用し、更にごみ減量。

きれいな包装用紙は、封筒に。裏が白くツルツルの紙は、油性ペンでのペン習字用紙に。もったいない精神で、紙としてリユースし、資源の有効活用。

## 紙資源でない雑がみ

カーボン紙・ノーカーボン紙・写真・臭いの付いた紙（石鹸・洗剤・線香の箱）・感熱紙・ラミネート紙・昇華転写紙（カバンや靴などの詰め物）・紙コップ・防水加工紙・濡れた紙

困った時には、可燃ごみに！ だんだんわかってきます。